



稼げる! プロコン育成塾

稼げる! プロコン育成塾 20期 第6回講義、次のとおり報告します。

■実施要項

開催日時： 2020年12月19日(土) 10時～17時半

開催内容： 【診る】診断の基本(ヒアリング項目の検討の仕方) 講師：木村 洋一(14期)

【独立へのロールモデル】稼プロ! OB生に聞く”成功への秘訣”

講師：三好 康司(13期)、木村 洋一(14期)

【特別講義⑤】中小企業の連携支援等の事例から学ぶコンサルタントの姿勢

講師：(株)ファイブスター代表取締役 金網 潤 氏

■講義レポート

12月19日土曜日「稼げる! プロコン育成塾」第6回講義を開催しました。新型コロナウイルスの感染者が増加傾向ですが、大きな会議室で十分なスペースを確保し、感染防止策を行い、塾生・講師が安心して参加できるように心がけています。また今回は、今年2月にコロナ禍で中止となった19期の補講も兼ねており、OB生も参加しています。

講義開始前に、前回11月講義が欠席だった1名と塾生の自主練習2名、合計3名のミニプレゼンテーションを実施しました。積極的な取り組みで、塾生の学ぶ意識の高さがうかがえます。2巡目で慣れてきたことに加え、前回の講義で学んだプレゼンテーションスキルが存分に活かされており、三者三様に聴衆を引きつけるストーリーを展開していました。今後も積極的に人前で話をする機会をつくり、さらなるプレゼンテーションスキルの向上を目指してほしいと思います。

さて、講義のスタートは、塾長講話からになります。配布され



写真：塾長講話の様子

た資料には、「お客様が満足する」の一文のみが記載。この一文から話は深まり、満足という言葉に対する定義を塾生、事務局メンバーまで含めて皆で考える時間となりました。

満足するとは、ヒトの心が何かで満たされるということです。「顧客満足」「従業員満足」といった言葉が世間では浸透していますが、満足という言葉だけでは、非常に抽象的なものになります。ヒトの心は、一体何で満たされているのでしょうかという塾長からの問いかけに、「幸福感」「達成感」「楽しい」「嬉しい」などの意見が続々上がっていました。

満足という言葉をもとに落とし込み、診断の現場において、何をすべきかしっかり考えてほしいという塾長からのメッセージに、塾生たちが納得し、強く頷いていました。



写真：プレゼンテーションの様子

1. 【独立へのロールモデル】稼プロ！OB生に聞く” 成功への秘訣”

講師：木村 洋一（14期）

次回以降の講義で本格的に始まる診断実習を担当する14期 木村洋一講師のロールモデルです。木村講師は食品業界に長くかかわり、2015年に独立、現在は城北支部の執行委員にも名を連ね、さまざまな業界の支援を行い活躍されています。

一方、2004年に受験勉強を開始してから、2013年の合格まで10年間をかけた苦労人でもあります。その分、診断士に対する思いも非常に強く、多大な情熱をかけて活動に取り組んでいます。そのパワフルな話し方からは、診断士活動にかける熱意が塾生へ伝わったことでしょう。



写真：木村講師による講義の様子

2. 【診る】診断の基本（ヒアリング項目の検討の仕方）

講師：木村 洋一（14期）

ロールモデルに引き続いての登壇となる木村講師、2年連続での診断実習の講師となります。

木村講師は、ヒアリングの事前準備として、特に仮説を立てることを非常に大切にしています。そこからより具体的な話につながることもあるため、「仮説が間違っても構わない」、何も準備せず「漠然と診断を進めてしまうことの危険性」を重点的に説いていました。

さまざまな具体例を用いながら、仮説の立て方に関するワークを行い、全体共有の場面では、発表一つひとつに丁寧なフィードバックがありました。今回の講義は、次回の診断実習だけでなく、診断実務においてもすべきことを考える良い機会となりました。ヒアリングに向けてしっかり準備していきましょう。



写真：木村講師による講義の様子

3. 【独立へのロールモデル】稼プロ！OB生に聞く” 成功への秘訣”

講師：三好 康司（13期）

本日、2人目のロールモデルは13期の三好康司講師です。

三好講師は、大手商社にて多くの海外プロジェクトを経験、稼プロ！13期生として学び、その後2年は事務局として塾生をバックアップ。2015年に独立し、現在は、商社時代の経験を活かし、中小企業の海外展開支援を中心に活動されています。

前半はご自身の経歴、後半は海外取引に必要な知識がふんだんに盛り込まれた海外展開などに関するミニセミナーとなり、大変興味深い内容でした。また、大阪出身である三好講師の軽妙な語り口は、セミナー講師を目指す塾生にとっても参考になったと思います。



写真：三好講師による講義の様子

4. 【特別講義⑤】中小企業の連携支援等の事例から学ぶコンサルタントの姿勢

特別講師：(株) ファイブスター代表取締役 金網 潤 氏

本日最後は、金網潤講師の特別講義となります。東京よろず支援拠点チーフコーディネーターを務める金網氏からは、診断士として長きにわたって活躍する秘訣を、ワークを交えながら学びました。

コロナ禍により新しい機軸が求められている時代ですが、約束事を最後までやり抜くなど、社会人として当たり前前々を当たり前前にできることが必要だというメッセージがありました。それは、どんな時代になったとしても、必ず求められる普遍的なものです。

企業経営のノウハウに長けていることはもちろん大切ですが、その前段階として、各人なりに活動を行う際の基本姿勢をしっかりと考える必要性を感じました。



写真：金網講師による講義の様子

■ 次回の案内

次回、第7回講義は2021年1月30日、内容は以下のとおりです。

- ・【独立へのロールモデル】稼プロ！OB生に聞く”成功への秘訣” 講師：田中 敏夫（7期）
- ・【診る】診断実習に向けた事前打合せ

（事務局：木村 祐介（18期））

以 上